


認知症の進行と主な症状の例

正常～MCI～認知症の疑い		認知症（徐々に進行している状態）				
認知症の進行	金銭管理や買い物、書類作成など日常生活は自立	MCI（軽度認知障害） 認知症になりかけている状態	認知症状がみられるが日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常生活に手助けや介護が必要	常に介護が必要
本人の様子		<ul style="list-style-type: none"> ●物の忘れが多いが自立して生活できる。 ●人に会ったり、出掛けたりすることが面倒になる。 ●周囲の人は気が付きにくく、自分で「何かおかしい」と感じることもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ●新しいことがなかなか覚えられない。 ●買い物や金銭管理にミスがみられる。 ●料理の準備や手順を考えるなど、状況判断を要する行為が難しくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●服薬の管理ができない。 ●電話の応答や訪問者の対応などが難しい。 ●たびたび道に迷う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●日時・場所・季節が分からなくなる。 ●表情が乏しくなる。 ●着替えや食事、トイレがうまくできない。 ●財布などを盗られたと言い出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ●言葉によるコミュニケーションが難しくなる。 ●飲み込みが悪く、食事に介助が必要となる。
家族の心構えや対応	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症に関する正しい知識や理解を深めましょう。 ●地域行事への参加や、家庭での役割を通じて、活動的な日常生活を心がけましょう。 ●いつもと違う、何かおかしいと思ったら、早めに医療機関などに相談しましょう。 					

～医療や介護について勉強しましょう～
 認知症の分類により症状、経過、介護の方法が異なります。周囲の適切な対応により、穏やかな経過をたどることも可能です。医師や看護師、ケアマネジャーなどに積極的に相談しましょう。

～さりげなく手助けしましょう～
 今までできていたことが少しずつできなくなり、失敗が増えてきます。出来るだけ失敗を最小限にするよう、さりげないフォローをしましょう。

～介護保険サービスなどを利用しましょう～
 戸惑うような出来事が増え、介護が難しくなってきます。介護者が休息する時間も必要です。介護保険制度などを上手に利用しましょう。また、家族の会などに参加し、自分の気持ちを話すことも大切です。

認知症初期集中支援推進事業 ～認知症初期集中支援チームがサポートします～
 「認知症初期集中支援チーム」は認知症専門医と、医療・福祉・介護の専門職で構成されています。認知症の方やその疑いのある方、ご家族にチーム員が訪問し、病院受診や介護サービスの利用等について支援します。
【対象者】
 ●40歳以上で自宅にて生活しており、認知症の症状などでお困りの方、医療・介護サービスを受けていない、または中断している方など

健康おうえん手帳
 自分の生活や健康づくりの取り組みなどを記録できる手帳です。認知症や身体的疾患などが原因で介護が必要な状態になったときは、自分の家族・医療機関・介護サービス機関など関わりのある人たちの間で、大切な情報を共有できます。

SOSネット（大仙市認知症行方不明者SOSネットワーク）
 行方不明の恐れのある認知症高齢者の本人情報を事前に登録、行方不明になった場合、警察や地域の関係機関と連携して、早期に発見・保護し、命と暮らしを守り支援していく仕組みです。
大仙市見守りシール交付事業「どこシル伝言板」
 衣類等に貼ったQRコードが読み取られると、ご家族等へ「発見通知メール」が届きます。発見された方とご家族等は、チャット形式の伝言板で情報交換ができ、お迎えまでのやりとりを迅速に行うことができます。

たんぼぼの会 ～認知症の方と家族のつどい～
 認知症の方ご本人や介護する家族どうしが、情報交換やレクリエーション、勉強会等を通して、日頃の悩みや不安などの思いを語り合いながら、リフレッシュを図っています。最近、もの忘れが気になり始めた方やご家族も参加できます。
【参加対象】
 ●認知症の方を介護している家族及び本人
 ●認知症の方を介護していた方
 ●認知症ケア担当者（ケアマネジャー、施設職員等）など

認知症サポーター養成講座
 認知症の人や家族を温かく見守り適切にサポートできる「認知症サポーター」を養成する講座です。講座では認知症の正しい理解や、認知症の方への接し方などについて学びます。大仙市にお住まいの方、職場が大仙市である方を中心とした集まりで、5人以上が集まれば開催可能です。

*介護サービスに関する詳細については**高齢者包括支援センター**や**ケアマネジャー**にご相談ください。
【問い合わせ先】
 高齢者包括支援センター ☎0187-63-1111(代表)
 東部 ☎0187-56-7125 西部 ☎0187-87-3970
 南部 ☎0187-88-8030 協和 ☎018-892-3838
 医療介護連携室 ☎0187-63-8864

*令和4年5月現在の情報で作成しています。

大仙市 物の忘れ相談ブック

～もの忘れ？認知症？気になることはありませんか？～
【概要版】



認知症とは…
 脳の障がいなどのさまざまな原因によって、生活に支障が出る程度にまで認知機能が低下した状態を指します。
 早く気付いて対応することで、認知症の症状が軽くなったり、進行を遅らせたりすることができる場合があります。

物の忘れや気になることがあるときの相談先などを紹介しています。



